

## 愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

## 研究に対するご協力のお願い

当院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	全身麻酔下手術における周術期情報を用いた重大術後合併症予測モデルの開発と検証：多施設後ろ向き観察研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (情報の提供元の管理責任者)
情報の提供を行う研究機関の研究責任者(個人情報管理者)	麻酔科蘇生科 教授 西原 佑
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2029年12月31日
対象となる方	2018年1月から2025年12月に当院において全身麻酔下で手術を受けられた成人患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、血液検査データ、手術時間、出血量、麻酔時間、使用薬剤、術中バイタルサイン、術後30日以内の合併症の有無等
研究の概要(目的・方法)	手術後の合併症を高い精度で予測するAI(機械学習モデル)を開発するための研究です。当院を含む複数の大学病院の過去の診療データを集めて解析します。これにより、将来手術を受ける患者さん一人ひとりのリスクを事前に把握し、より安全な周術期管理を提供することを目指しています。
個人情報の保護について	この研究で収集される情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫

	理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 小西 周 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5383

※多機関共同研究の場合は以下も記載してください。

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である日本医科大学に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	日本医科大学 大学院医学研究科 疼痛制御麻酔科学 教授 石川 真士
共同研究機関	弘前大学大学院医学系研究科 麻酔科学講座 斎藤淳一 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔・集中治療医学 一ノ宮大雅 愛媛大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 西原佑

※研究代表者：多機関共同研究を実施する場合に複数の研究機関の研究責任者を代表する者

※研究責任者：個々の臨床研究機関において臨床研究を実施するとともに業務を統括する者